

事務事業評価シート(浜田市作成分)～令和6年度実施事業～

■事業の位置づけ（基本事項）				担当課 係		健康医療対策課	高齢者福祉係
事務事業名	介護人材確保・定着対策事業			事業予算費目（一般会計）			
総合計画 の位置づけ	大綱	Ⅱ健康でいきいきと暮らせるまち		款	03	民生費	
	施策大綱	Ⅱ-4 高齢者福祉の充実		項	01	社会福祉費	
	基本目標	4 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまだづくり		目	04	老人福祉費	
	主要施策	Ⅱ-4-1 地域包括ケアシステムの構築		事業	209	介護人材確保・定着対策事業	

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	介護事業所に、介護人材の確保及び育成をするための経費を補助することにより、介護サービス等の質の維持・向上を図る。	事業の内容	・人材確保に要する経費（支度金・求人活動）の補助 ・人材育成研修に要する経費の補助
市民ニーズの把握状況	老人福祉施設協議会等から介護人材に関する状況及び課題等を把握した。	市民参加・協働の有無 その内容	老人福祉施設協議会部会に参加し、介護人材に関する状況及び課題等を把握した。

■事務事業の業績・推移（DO）

目標と実績			設定した目標		目標/実績		目標/実績		目標		目標	
					R5		R6		R7		R8	
			目標		支度金補助2件 求人活動補助3件 人材育成補助2件		支度金補助2件 求人活動補助3件 人材育成補助2件		支度金補助2件 求人活動補助3件 人材育成補助2件		支度金補助5件 求人活動補助5件 人材育成補助5件	
			実績		支度金補助3件		支度金補助2件 求人活動補助1件					
			設定した理由・背景									
			介護サービスの維持・向上を図るため、人材確保の際の補助金を予算措置する。									
			R5年度決算		R6年度最終予算		R7年度予算		市民1人当たりのコスト			
事業費	総事業費		166,000		460,000		460,000		R5		3	
	財源内訳	国県支出金							R6		9	
		地方債							各年度4月1日時点の人口			
		利用者負担・その他							R5		50,129	
		一般財源	166,000		460,000		460,000		R6		49,096	

■評価（CHECK）

事業実施・実績に対する意見や評価など	令和6年度に周知を改めて行った結果、補助事業を活用したい意向の相談が増えている。事業実績は伸びていないが、事業所からは令和7年度に向け、この事業を活用する予定で、職員募集を行う相談を数件受け付けている。この補助事業は、事業所に補助を行うものなので、事業所も職員募集を行う際には、予算措置を行う必要がある。今後も引き続き事業周知および事業所からの聴き取りの必要性を感じた。
--------------------	---

■改善・効率化の方向性（ACTION）

令和7年度執行に向けた工夫点 今後の課題など	令和7年度は、予算措置している人材確保事業を事業所に有効に活用していただき、介護サービスの維持・向上を図る。浜田市としては、県のキャリア教育支援や、各学校主催で行う総合の時間等を介護分野への関心を高める機会としていただく仕掛け等を行い、外部の事業と介護事業所をマッチングする役割を担う必要がある。令和8年度は補助事業の見直しに向け、事業所からの課題等を把握し、新たな事業構築を行う。介護人材研修については、島根県高等技術校が主催する福祉サービス資格取得コース研修、広域行政組合が主催する介護の入門的研修があり、介護職に関心を持ってもらい、受講を促すために受講料等助成を検討する必要がある。介護人材については圏域の課題として捉えており、広域行政組合、江津市とも情報共有、連携を今後も図っていく。
---------------------------	--